



病児保育だより

2023年3月号



コロナ感染症やインフルエンザ感染症はなかなか落ち着きを見せず、気が抜けない状況が続いています。手洗い・うがい・マスクの着用など個々での感染対策を行いましょう。



ロタウイルスってなに？

ロタウイルスは乳幼児の胃腸炎の主要な原因病原体です。

感染力が非常に強い為、感染予防はきわめて難しく、生後6カ月から2歳をピークに5歳までにほとんどの小児がロタウイルスによる胃腸炎を発症するといわれています。

【主な症状は？】

通常2日間の潜伏期間をおいて発症し、発熱（1/3の小児が39度以上の発熱）と嘔吐から症状が始まり、24～48時間後に頻繁な水様便（血便、粘血便はありません）を認めます。通常1～2週間で自然に治癒します。

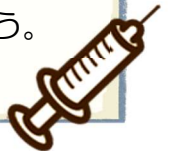


【発症後はどうしたらいい？】

特別な治療法はありません。おしっこの回数減少、唇や舌の渇き、泣いても涙が出にくいといった脱水徴候に注意を払いましょう。脱水症にならないようにすることが重要です。嘔吐が続く時期もスプーンなどで少しずつ水分補給をしましょう。

【防ぐ方法はないの？】

- 定期予防接種で2種類のワクチンがあり、重症化予防効果は同等です。
- 接種可能な期間が短いため、かかりつけ医でしっかり予定を立ててもらい忘れずに接種をしましょう。



【幼稚園や保育園はいつまでお休み？】

明確な基準はありませんが、感染力が強いウイルスですので症状が軽快するまで様子を見るのがよいでしょう。

1月2月はA型インフルエンザや気管支炎のお子さんが利用されました。お気軽にお問い合わせください♪

さいくさ小児科病児保育室 0956-39-3193

